

Rall.

マコトノトモナクバコノヨハヤミヂ

一、吹く風はさびしく窓を打ち
水の音むせびて門を行く
訪ふものは時雨か木がらしか
語る友はかふくろふか
さびしき友ならば此世は暗路。
眞實の友ならば此世は暗路。

二、木々の花春秋咲きぬれど
友なく誰と眺むべき
百千鳥夏冬囀づれど
友なく誰れとか樂まん
さびしく我がやどさびし
まことの友なくば此世は暗路。

淋し我宿

犬童球溪作歌

若者の歌

小泉治詩 Lassen

優美に且つ勇ましく

1. アオバハカオニワカニキヒノ
2. オトコハカオニワカニキヒノ
3. オトコハカオニワカニキヒノ

Fine.

ノイゾアノフムベサオトサヘチ
ハアグノリムネだかいひめ
ニイノノノイアユニイオハ
レラノアアユニイオハ

クシクセクテ
クシクセクテ

若者の歌

ラッセン作曲
小泉治作詩

一、青葉はかほる
望みのつばさ
み空の果を
見上げる胸も

二、眞は赤さ
誇け高き
枯れじな

三、男の子が
愛の綱
千引の岩根

我が同胞の歩み
我が同胞の歩み

【説明】この歌はオーストリア邊にて非常に愛好されてゐる若い青年等の歌であるから、茲に紹介することにした。下らない日本の童謡などに眼を着けてゐないで宜しく歌米の名篇巨什を味ふべきである。

終るまで。

力にありて
うちかへて
ためせむ

かひとりて
永遠に正しく
姫百合の花
薔薇の花
はためきぬ。
かくるべく
音さへて
若き日の
音さへて

淋しき我が宿

(Weeping Sad Lonely)

作者不詳

Moderato e cantabile.

Solo.

- 1. フクカゼハサビレク　ソドヲウチビ
- 2. さぎのほなほる　あき　さきぬれど

と　　ヅノオトムセビテ　カドヲ　ユキ
 と　　もなくてたれとか　　ながむ　　べき

△唱歌新樂譜は「音楽新樂譜」の兄弟雑誌にして定價は「音楽新樂譜」と同じく二ヶ月十二銭の割一年十回東京神田三崎町音楽社發行

ト　フモノハン　グ　レカ　　コ　ガ　ー　ラ　レ　カ　　ー
 も　もちどりな　つ　ふ　ゆ　　さ　へ　ー　づ　れ　ど　　ー

カ　　タルトモマ　レ　ラ　カ　　フ　ク　ロ　フ　カ
 と　　もなくてた　れ　とか　　た　の　し　ま　ん

Chorus, Tenors.

サ　ビ　レ　サ　ビ　レ　コ　ノ　リ　ガ　ヤ　ー　ド　サ　ビ　レ

Basses.